

三河湖観光Cが リニューアル開業

豊田市

愛知県豊田市が改築工事を
進めていた三河湖観光センタ



ーがリニューアルオープンした。2日に現地でオープニング式典を開き、太田稔彦市長らがテープカットを行い、生まれ変わった観光情報発信拠点の完成を祝った。写真。施設の愛称は公募により『三河湖テラスこりん』に決まった。

同センターは、1963年に建造された羽布ダムのほとりに79年に開業した。築後約44年が経過し老朽化したことなどから、既存施設を撤去して観光情報コーナー・休憩所、多目的広場、屋外デッキなどで構成する新センターを建設した。規模はS造平屋建て392平方メートル。敷地面積は3030平方メートル。所在地は羽布町鬼ノ平1-114。設計施工はスペースが担当した。

統括責任者を務めたスペースクリエイティブ事業部企画開発部の祖田篤輝部長は「家具などには地域の木材を使い『三河湖らしさ』を演出した。

特典付き周遊カードも企画した。地域観光のきっかけになってほしい」と語った。

